

科目：総合問題（教育学科）

●問題冊子 6 ページ：大問 2

資料③-2 グラフ出典情報内

（誤）出典：内閣府「第 7 回青年意識調査」

(<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/13103332/www8.cao.go.jp/youth/kenkyu/worldyouth7/html/mokuji.html>)

（正）出典：内閣府「第 7 回世界青年意識調査」

(<https://warp.ndl.go.jp/web/20231103032953/www8.cao.go.jp/youth/kenkyu/worldyouth7/html/no2-7-1.html#no2-7-1-f>)

●問題冊子 7 ページ：大問 2

資料④-1 2 行目

資料④-2 グラフ出典情報内

（誤）先進国の子どもの幸福度を形づくるものは何か

（正）先進国の子どもの幸福度を形作るものは何か

以上

総合問題 (教)
(問題)
2026年度

〈2026 R08200015 (総合問題 (教))〉

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
 2. 問題は2～7ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
 3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
 4. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄(2カ所)に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。
- | | | | | | | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 数字見本 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
- (4) 解答に際して、文字数の指定がある場合には、改行で生じる余白および句読点も文字数に含めること。
 - (5) 解答欄に句読点を記入する際には、句読点も1マスに記入すること。
5. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 6. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。
 7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
 8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
 9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

以下の資料①は、アメリカの教育史家であり、連邦政府の政策立案にも関わったダイアン・ラビッチが著した『偉大なるアメリカ公立学校の死と生―テストと学校選択がいかに教育をだめにしたのか―』（本図愛実監訳、協同出版、二〇一三年）より抜粋したものである。また、資料②は、ラビッチも評価している書籍（Joel Westheimer, *What Kind of Citizen?: Educating Our Children for the Common Good*, New York: Teachers College Press, 2015.）より抜粋したものである。これらの資料を読み、問一、問二、問三に答えなさい。文字数の指定がある場合は、改行で生じる余白および句読点も文字数に含む。

問一 資料①の傍線に「逆説的」とある。著者が考える、その「逆説」が生じる理由について、資料全体をふまえて、二〇字以内で説明しなさい。

問二 次の（ア）と（イ）に解答しなさい。

（ア） 資料②は「教育に関する神話」について論じている。いかなる「神話」か、四〇字以内で説明しなさい。

（イ） 資料②の下線を日本語にしなさい。

問三 資料①と資料②に共通する主張を、四〇字以内で述べなさい。

資料① ダイアン・ラビッチ著『偉大なるアメリカ公立学校の死と生―テストと学校選択がいかに教育をだめにしたのか―』（一部抜粋）

※この部分は、著作権の関係により掲載ができません。

※この部分は、著作権の関係により掲載できません。

資料② Joel Westheimer, *What Kind of Citizen?: Educating Our Children for the Common Good*, New York: Teachers College Press, 2015. (一部抜粋)

※この部分は、著作権の関係により掲載できません。

※ 資料①と②については、抜粋、文章の一部省略、注釈の追加、表記の変更、訳文の変更などを行った。

以下の資料③―1は、小熊英二が著した『社会を変えるには』（講談社、二〇一二年）の一部を抜粋したものである。そのなかで用いている「世界青年意識調査」を資料③―2に示した。また、資料④―1は、ユニセフによる『イノチェンティ レポートカード16 子どもたちに影響する世界 先進国の子どもの幸福度を形作るものは何か』（日本ユニセフ協会、二〇一二年）についての阿部彩のコメントであり、そこで言及しているデータを資料④―2として示した。これらの資料を読み、次の問四から問六に答えなさい。なお、解答では、改行で生じる余白および句読点も文字数に含む。

問四 資料③―2において、「幸せだ」の回答のみに着目したら、どのような傾向を読み取ることができるか。一〇〇字以内で述べなさい。

問五 資料③―2における対象国に限定して資料④―2を見たら、どのような傾向を読み取ることができるか。一〇〇字以内で述べなさい。

問六 資料③―1と資料④―1で、日本の若者や子どもに対する論調が相反するのは、どのような理由によるか。推測するか。資料③―2と資料④―2のデータから推測できる事柄を、三つまで箇条書きで、各項目六〇字以内で述べなさい。

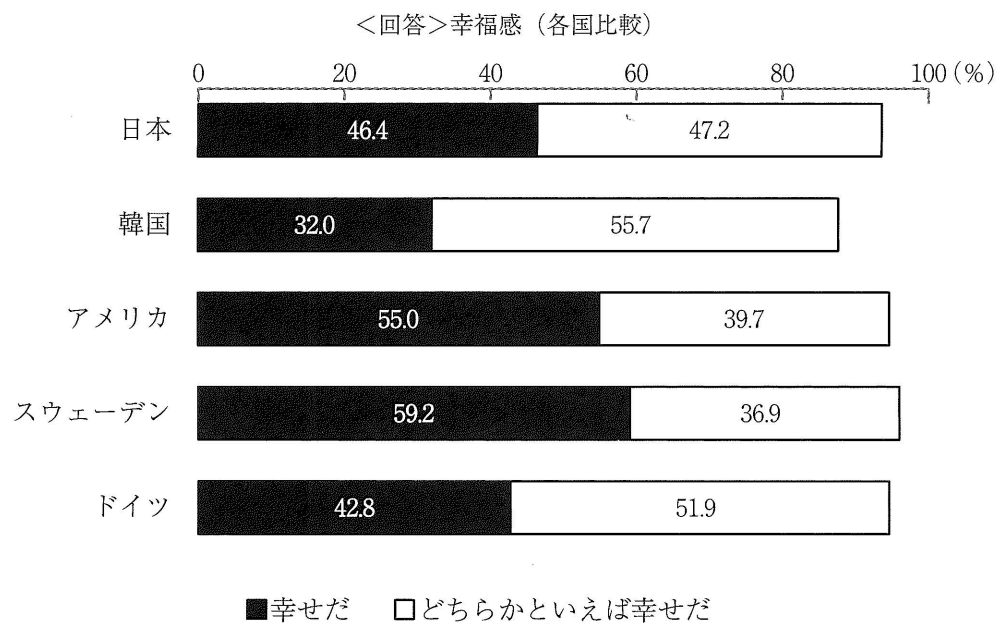
資料③―1 小熊英二『社会を変えるには』より抜粋。

※この部分は、著作権の関係により掲載ができません。

資料③—2 「世界青年意識調査」における若者の幸福感に関する質問と回答

<質問> いろいろ考えてみて、あなたは幸せですか。
下記から1つを選んで下さい。

1. 幸せだ
2. どちらかといえば幸せだ
3. どちらかといえば幸せでない
4. 幸せでない
5. わからない・無回答



出典：内閣府『第7回青年意識調査』（2003年）

(<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/13103332/www8.cao.go.jp/youth/kenkyu/worldyouth7/html/mokuji.html>)

※この部分は、著作権の関係により掲載できません。

資料④—1 阿部彩「コメント…ユニセフ・イノチェンティ レポートカード16について」(日本ユニセフ協会『イノチェンティ レポートカード16 子どもたちに影響する世界 先進国の子どもの幸福度を形づくるものは何か』二〇二一年)より抜粋。

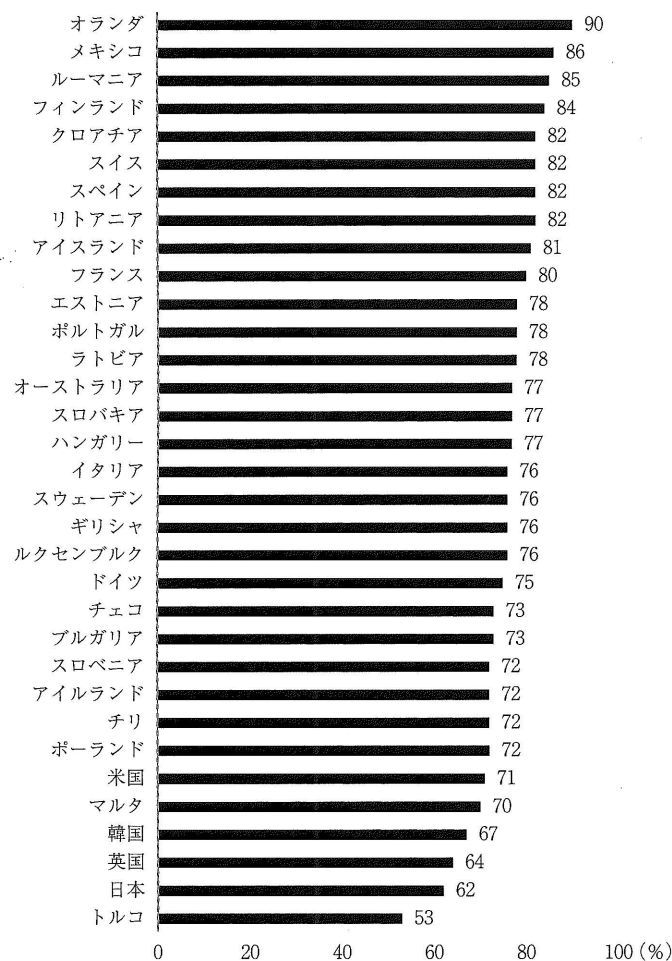
今回のレポートカード16にて、最も注目を集めるのは、日本の子どもの「精神的幸福度」のランキングの低さでしょう。三八カ国中、ワースト二位というところで、とても悲しい結果となりました。これについて、尾木直樹先生は、競争原理による一斉主義や、いじめの問題を指摘なさっており、私も同じ懸念をもっています。しかし、子どもの貧困を長年研究してきた者として、子どもの精神的幸福度や、いじめに遭う確率も、子どもの経済状況に左右されているということを指摘させていただきたいと思います。

確かに、各国の平均を比べる国際比較において、日本の子どもの「生活に満足している」と答えた割合は低い傾向にあります。しかし、日本の中でも、子どもの精神的幸福度には差があります。東京都が二〇一六年に行った「子どもの生活実態調査」によると、中学二年生において、「楽しみにしていることがたくさんある」「生きていても仕方がないと思う」「何をしても楽しい」など答えた割合は、家庭の経済状況によって格差があることが報告されています。また、いじめに遭う確率も、経済状況と関係していることがわかってきました。

本レポートの二つ前のイノチェンティ・レポートカード14では、「格差」についてのランキングも示されていますが、日本は四一カ国中三三位と、決して誇れる順位ではありませんでした。先進諸国の中で、日本は国内での格差が大きい国のひとつであることを改めて認識し、今回の結果を見ていただきたいと思います。

※ 資料④—1での文献の引用に際して、本文中の表記の変更を行った。

資料④—2 生活満足度が高い15歳の子どもの割合



注：生活全般の満足度に関する設問で、0～10のうち6以上を選んだ子どもの割合。

出典：日本ユニセフ協会『イノチェンティ レポートカード16 子どもたちに影響する世界 先進国の子どもの幸福度を形づくるものは何か』2021年、p.12)

(https://www.unicef.or.jp/library/pdf/labo_rc16j.pdf)

<2026 R 08200015 (総合問題 (教))>

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

採点欄	問一		問二 (ア)		問二 (イ)		問三		問四		問五		問六 1		問六 2		問六 3	
	+	-	+	-	+	-	+	-	+	-	+	-	+	-	+	-	+	-

<2026 R 08200015 (総合問題 (教))>

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

総合問題 (教)

(解答用紙)

- 注 意
1. 受験番号 (算用数字)・氏名は指示に従ってただちに所定欄に記入し、それ以外に記入してはならない。
 2. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 3. 解答はHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで書くこと。
 4. 試験終了時にはこの解答用紙を裏返して机の上に置き、指示を待つこと。
 5. 文字数の指定がある場合には、改行で生じる余白および句読点も文字数に含めること。
 6. 解答欄に句読点を記入する際には、句読点も1マスに記入すること。

1

問一	5	10	15	20

問一	
+	-

問二	(ア)	5	10	15	20	25	30
	(イ)						

問二 (ア)	
+	-

問二 (イ)	
+	-

問三	5	10	15	20	25	30

問三	
+	-

2

問四	5	10	15	20	25	30

問四	
+	-

問五	5	10	15	20	25	30

問五	
+	-

問六	1	5	10	15	20	25	30
	2						
	3						

問六 1	
+	-

問六 2	
+	-

問六 3	
+	-